



馬込から気持ちのよい風が吹いてくる



萬福寺だより

第32号

2019年春号 / no.32 / 平成31年3月1日発行

発行 / 曹洞宗 萬福寺護持会

HP <http://www.manpukuji.or.jp>

除夜の鐘つき 490名を超える参拝者

「萬福寺の鐘をつかないと年が始まらない」とのお声も

平成最後の年越しとなった昨年の大晦日、午後11時から歳末諷経、続いて大般若会御祈祷諷経が営まれました。安本由道ご住職式師のもと、経本『大般若経』の一部20巻が転読され、参列者はじめ檀家各位の今年1年の無病息災が祈願されました。

境内では護持会婦人部手作りの豚汁や甘酒が振る舞われる中、午前0時を挟んで除夜の鐘つきが鐘楼門で行われました。今年は例年になく大勢の参拝者がつめかけ、ご僧侶の皆様につき添われて力一杯、願いを込めて梵鐘を打ち鳴らしました。



—新たな年の無病息災を祈願しました—



だいはんによきょう てんどう
『大般若経』を転読



經典の風で厄払い



一心に祈祷するご住職



願いを込めて

梵鐘の音に



ボクもわたしも、健康でよい年でありますように！



豚汁や甘酒を求めて並ぶ参詣者



最後の人がつき終わったのは午前1時過ぎ



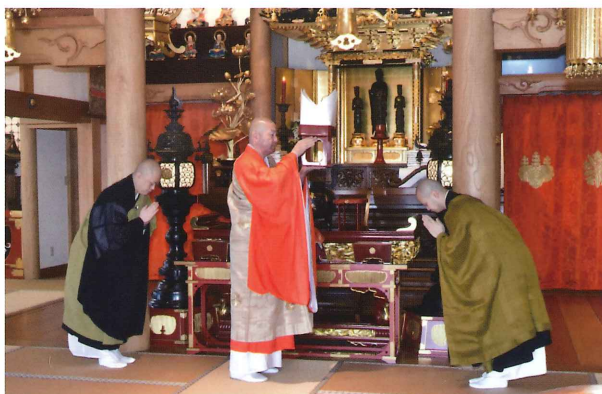
豚汁で暖を取りながら順番を待つ参詣者

開催行事報告

本山の御本尊、阿彌陀如来三尊仏。右が観世音菩薩様、左に勢至菩薩様、中央が阿彌陀如来様



冬晴れのこの日、午前11時から御本尊様の御開帳、沐浴式が営われました。830年以上の長きにわたり、この馬込の地にあつて檀家のご先祖様に見守られ崇拝されてきた御本尊様に、蜜湯、お菓子、香り高いお茶が差し上げられ、社会の安寧、檀家各位のご健勝、ご多幸をお祈りして法要が厳修されました。法要後、参列者にはお身拭いのタオルが配られました。



献茶の儀式を執り行うご住職（中央）

1年のちりを払い、献茶を行いました

平成30（2018）年12月14日（金）

本尊阿彌陀如来三尊仏の沐浴式・御開帳

2019年度「やすらぎの写経会」

開催日程

6月8日（土）

午後1時～3時

11月9日（土）

午後1時～3時

2月11日（火・祝）

午後1時～2時30分

今年度第3回やすらぎの写経会（運営・護持会研修委員会）が2月11日午後1時から開催されました。回を重ねるごとに参加者も増え、今回は38名が参加、大書院、客殿の2カ所で行われました。終了後、河原義幸研修委員長が「これからよりよい写経会を進めていきたいと思えます。お誘い合わせのうえお越しください」とあいさつ。

引き続き今年度書き上げられた御写経を摩尼輪堂に奉納する納経諷経が、安本由道ご住職式師のもと営まれました。その後、懇親会が開催されました。



心静かに筆を運ばれる皆様（大書院）



『般若心経』を無心に写経される参加者（客殿）

納経諷経を併せて営み 終了後懇親会も開催

平成31（2019）年2月11日（祝・月）

平成30年度 第3回やすらぎの写経会

萬福寺の公式ホームページをご覧ください。

馬込萬福寺

検索

<http://www.manpukuji.or.jp>

萬福寺の行事はどなたでも参加できます。

INFORMATION

仏事のご案内 ご家族皆様で参加しましょう

3.21 (春分の日、木曜日)

はる ひ がん え

春彼岸会法要

午後1時から落語、2時から法要

昼と夜の時間が等しくなるこの日を境に、昼の時間が少しずつ長くなっていきます。ご先祖様に思いをはせながら、ご家族お誘い合わせのうえご参拝ください。午後1時から大田区ご出身の落語家、三笑亭夢太朗（さんしょうてい・ゆめたろう）師匠（今年1月に大田区観光PR特使に就任）の古典落語をお楽しみいただいた後、午後2時から法要が営まれます。

— 昨年春彼岸会の様子 —



行事予定一覧 (4～12月)

花まつり 4月8日(月)

新盆供養・盂蘭盆会法要 7月13日(土)

大施餓鬼会法要 7月23日(火)

秋彼岸会法要 9月23日(月・秋分の日)

護持会研修旅行 10月2日(水)

するすみ祭 10月6日(日)

鬼子母神祈願法要 11月上旬

本尊阿弥陀如来三尊仏の沐浴式・御開帳 12月14日(土)

歳末諷経 大般若会御祈祷諷経 12月31日(火)
除夜の鐘つき



お知らせ

永代供養墓「のうこつぼ」が完成

景時公の墓所の下に永代供養墓「のうこつぼ」が昨年秋に完成しました(写真)。「のうこつぼ」(納骨墓)とは、大型の合同墓(40壇)です。一壇(一部屋)に四霊くらまで納骨可能で、家紋やお名前を刻んだプレートが付き、永代供養されます。詳しくは当山寺務所まで、お問い合わせください。



電話 (03) 3771-2025

御葬儀・法要の連絡は
萬福寺本堂総受付まで

法要は「追善法要」ともいい、故人が浄土で安楽であるようにと願いを込めて行うものです。年忌法要は葬儀とは違い予定が立てられます。できれば半年前、少なくとも3カ月前には準備を始めましょう。

御葬儀・法要・諸行事のお問い合わせ・お申し込み

萬福寺本堂総受付 ☎03-3771-2025

※ 梶原殿の会場使用につきましては、他社の葬儀社も利用できます。

編集後記

ついこの間、新年を迎えたかと思っていましたが、早くも梅の季節が過ぎ、桜の開花が待たれる頃となりました。もう春のお彼岸です。

萬福寺の境内にも、大きな桜の木があります。毎年この季節には、立派な枝ぶりで見ると人の目を惹きつけてくれます。かなりの古木ですが、時期が来るとしっかりと花をつけて満開の姿を見せてくれる律儀な樹木です。お彼岸の時の咲き具合を期待してお墓参りに出かけになってはいかがでしょうか。

今年も萬福寺護持会では、年に三回の写経会や、秋の研修旅行、するすみ祭などさまざまな行事を予定しております。ぜひご家族やご友人と誘い合わせてご参加ください。東京という大都会の中で季節を感じにくいといわれますが、萬福寺の四季を行事の中から楽しんでいただければ幸いです。